

2023年6月掲載版

How to use your examination time

試験時間の使い方

試験問題をダウンロードし、時間が過ぎていくと、急いで解答しようとしがちです。しかし、それは間違いです。試験官は常にコメントしているのですが、入念に答案の計画を立てた受験者は試験でより良い成績を収めています。ここでは、時間を最大限に活用するためのヒントをいくつかご紹介します。

- ヒント1：**試験用紙の表紙に書かれている指示をよく読むこと。指示は試験ごとに異なる場合があります。
- ヒント2：**試験用紙に目を通すことに時間をかけ、確実に各問題を正しく読むこと。試験のプレッシャーの中で、問題を読み違えることはよくあります。問題数を確認し、最終ページも忘れずにチェックしましょう。最後のページには必ず「END OF PAPER」と記載しています。
- ヒント3：**問題文を読むときは、重要な単語をマークし、内容と問題に集中できるようにすること。試験用紙にメモを書くことは許されており、アイデアを生み出すのに役立てることが出来ます。
- ヒント4：**解答する問題の順番を決めておくこと。簡単な問題から解答することを好む人もいれば、より難しい問題を最初に解答することを好む人もいます。どちらを選ぶかはあなた次第です。どの順番を選んだとしても、試験官がどの問題を採点しているのかがはっきり分かるように、答案用紙にはっきりと番号を記載しておきましょう。もし、番号順に解答しない場合は、間違えて解答しないようにしましょう。
- ヒント5：**時間配分の計画を立てること。各問題に費やす時間を決め、それを守りましょう。やり残した問題は、答案を書き終えた後にいつでも見直すことができます。すべての問題を解き終えることが大切です。
- ヒント6：**表示されている配点を目安に、どの程度書く必要があるのか考えること。例えば、2点の問題であれば、1ページまるまるの文章や数行の計算が必要になることはありませんが、10点の問題であれば、2文あるいは2行の計算では満点にならないでしょう。
- ヒント7：**試験終了前にすべての解答を見直すための時間を十分にとること。

ヒント8: 計算をする必要がある場合は、計算過程を見せること。たとえ答えが間違っていたとしても、手順が評価されるかもしれません。回答の数値が間違っていて、計算過程が示されていない場合は、0点である可能性が高いです。多肢選択問題で正解が1つしかない場合は、方法に対して点数は与えられません。ただし、必ず用紙の最初に記載されている指示を読みましょう。

ヒント9: 試験で使える時間はフルに使うこと。余裕を持って解答を終えた場合、残りの時間を使ってもう一度解答を見直し、得点を増やし、成績を上げることができそうな箇所を見つけましょう。

ヒント10: 試験終了時に原稿をアップロードするために十分な時間を残しておくこと（訳者注）。時間はかなり限られていますので、予期せぬ出来事でアップロードが遅れる可能性があることを考慮しておく必要があります。許された最後の5分間までにアップロードしていないことがないようにしましょう。

ヒント11: 経験上、「オープンブック」評価では、入手可能な資料を参照することと、問題に解答することの間で時間のバランスを取る必要があります。試験は、あなたの主題への理解と特定の状況への応用を示す能力をテストしていることを忘れないでください。したがって、受験する科目の内容をよく理解し、十分に準備することをお勧めします。

(注) 最近の試験ではアップロードのための時間が確保されています。本注記は原文に記載はありませんが、訳者注として記載します。